



# おさきっこ

—明るく 仲よく 元氣よく—

野田市立尾崎小学校  
学校だより **特別号**  
令和2年10月9日号

**歴史的な令和2年度の、前期の無事終了をお支え下さい、心より感謝申し上げます。後期もよろしくお願い致します。**

## ◆10/9(金)前期終業式 ～ オンライン映像アプリを使って

尾崎っ子の保護者の皆様、尾崎小学区の地域の皆様、令和2年4月1日から本日10月9日前期終業式までの半年の間、尾崎っ子始め尾崎小学校をお支え下さりありがとうございました。コロナ禍の真っ只中のスタートとなった本年度、始業式・入学式後すぐに臨時休業となりその後分散登校と、子ども達の顔を毎日見られない不安、先の見えない不安、感染症への不安、学習や行事等教育課程をどう進めていくのかの不安…不安だらけの日々でしたが、保護者や地域の皆様の温かいご支援と、尾崎っ子の笑顔、頑張りに支えられ、何とかここまで学校生活を進めてくることができました。心より感謝申し上げます。

本日の終業式は“ZOOM”を使った、尾崎小初の、オンライン生中継映像によるものとなりました。10月13日(火)から始まる後期も、よろしくお願い致します。

## ◆今年度から完全実施！新学習指導要領に合わせて… 尾崎小の「あゆみ」(通知表)も生まれ変わりました！

- さて、このコロナ禍でつい忘れてしまいがちですが、この**令和2年度は小学校の新しい学習指導要領が完全実施となった年度**です。教科書の内容も改定され、新しい教科書の下新しい学習が、この4月から始まりました。それに伴い、本日配布する尾崎小の通知表「あゆみ」も、新しく生まれ変わっています。
- 裏面の説明図をご覧ください。今回の学習指導要領の最大の特徴は、今までの「何を学ぶか」を記したものの、だけにとどまらず、「**何ができるようになるか(どんな力をつけるか。)**」「**資質・能力**」三本の柱)、そのために「**どのように学ぶか**」(主体的、対話的で深い学び)にまで言及した点にあります。これは今までにない、画期的なことです。
- また、各教科等の目標を、学力の3要素とリンクした**目指す資質・能力「三本の柱」**に合わせて全て捉え直し、それらに対応した3つの視点(「観点」と言います。)毎に評価するように、再構築がされました。
- つまり全教科の観点が**3つの同じ「評価の観点」～1. 知識・技能 2. 思考・判断・表現 3. 主体的に学習に取り組む態度**～に整理されたのです。そして、これに沿う形で、尾崎小の「あゆみ」も、全教科この3観点到る評価の形式に改定されています。
- 今までの、国語・「読む」「書く」「話す」等…や社会・「資料活用能力」、理科「実験・観察の技能」等のように、各教科の特徴的な学習活動を表す観点とは異なり、全教科に統合されている分、抽象度がアップし、その分わかりづらい印象をお持ちになるかもしれません。
- ただ、全ての教科等において、同じ3観点で評価される今回の改定により、ある意味**学校でつけるべき力、学力がシンプルに整理され、内外にも周知された**、というとらえもできます。プラス面もしっかりと捉え、要は今後の子どもたちの成長に、どう活かしていくか、と考えていきたいと思えます。

**※ご不明な点、ご質問等ありましたら、どうぞ遠慮なく担任始め学校にお尋ね下さい！**

